記入例

1. 工事概要 表面(様式1)に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と 新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

現場内利用の欄には、発生量(掘削等)のうち、現場内で利用したものについて御記入〈ださ♪。

コード\*14(コード\*13で「7.内陸処分場」を選択した場合のみ記入)

新型性の		CH/HJ/-			/ /										1.山砂利	等採取跡地_	2.処分	易の覆土 3.池沼	等の水面均	建立 4.谷地埋立	7 5.農地受 <i>》</i>	6.その他
10   1   10   1   10   10   10   10			<b>邓</b> 什昌		. 📈 現場	易内利用·沁			現場外搬出について													再生資源利用
100   1   30   30   30   30   30   30	0				現場内科	<b>川</b> 用	減	量化	搬出失名称				坦 庇	<u>.</u>	,			現場外	搬出量	:	再生資源	
100   1 30		場外搬出時   の性状		用逐 口/卜	利用量	うち現場内	減重法 コード	減量化量	3ヶ所まで記入できます。4ヶ所以上に	どちらかに を	内容	лих ш <i>7</i> С 2	790 771 任月	ケコード	建	コード	<b>1-</b> F	276-2871		つ5現場内 改良分		t t (06)
100   10			= + +	<del>*/</del> 10		改良分	*11				コート * 12	HH ==	0.7	*4	千百十一	- 10	*14	7	0 1 1		(注2)	( 70 )
10   10   10   10   10   10   10   10	特定建設資材	コンクリート塊	100 🗸	1	30						I	77FTD		2 0 1		u <mark>3</mark> 100000003000000000	/	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			70	100
1			トン	╢ '	1 :	トン		<b>∫</b> \				······		ėėė		u <b>3</b> 100000000300000000000			トン	· <u>J</u> immania		%
1		建設発生木材	10							m=mmmmmmmmmmii	1	kaainaanaanaana∧aanaanaana	amanyimanamani kamikam	Annémiann	anašamėnas šari	u <b>∄N</b> ommuni∮mmmmmmm	/					00
2007-10   300   100			10	.]	137	LN		1.5				-71116		2 0 1					2 <u>†</u> ン			80
200   10	廃	10.00 570 0057	۲ <i>)</i>	1	<u> </u>	<u> </u>								201	1 5	<del>- \</del>		3.0	ー 「フ の トン	トン	F.7	90
10   10   10   10   10   10   10   10	棄物		300				_									記入欄の	桁に注		トン	· 🖟 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	300	100
March   10   10   10   10   10   10   10   1	199		トン		トン	トン						155			<del></del>	<del></del>	/		1	トン	トン	%
Max   10   12   12   13   15   15   15   15   15   15   15			10								1	** *				u					ρ	80
# 87			10 k\/	,	ارد ا	トン		<i>د</i> ۲			I	· 사미	2 /	2 0 1			/N/1/2	しん元	2 1 7 1 7		_	00 %
Wilfeling   30   10   10   10   10   10   10   10		,	12	1	12	12	+			•	2	堺市	2 7	2 0 1	4 (	4			0トン		12	70
製造機・   10   10   10   10   10   10   10   1		建設汚泥	800 トン			トン		50 トン			3	堺市	2 7	2 0 1	1 (	) km 7			0トン	トン 26	260	33
TANAMENT   30   10   10   10   10   10   10   10				1	トン						0	1⊞→					_		トン		トン	%
2   10   2   2   2   2   2   2   2   2   2		建設混合廃棄物	30 トン			トン						が巾	2.7	2 0 1	1 5	113 <mark>-</mark> 111111111			リカン	トン 3	30	100
2	建				トン			トン											HV			%
2   10   10   10   10   10   10   10	設	金属〈ず	40						搬出先1 金属(株)	•	3	堺市	2 7	2 0 1		km 3			0トン			
2   100			10			-						整数で記		ļ						. /		100
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	廃		トン								2			2 0 1	1 6		1		1 -		トン	%
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	棄物	廃プラスチック	2									· 571]	2 /	2 U I							2	100
Micro 1   1			トン					1										最終処分 🎆	トン			%
新山木    1		紙くず	1 トン				_	1								0 <b>3</b> 0000000300000000			トン		•	400
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1							1					整数で記入				<u> 15   1111   1115   115</u>			<u> </u>		_	100
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1					+-			(1			3			2 0 1	1 (			7」を選択			トン	%
おした   おした   おしか   ましか   おしか   おしか   ましか   ましか   ましか   ましか   ましか   ましか   ましか   まし			1									- 71 - 15	- 1			n3					0	0
Sem	<b>i</b> '	(Nenxix)	. トン											OO		km	1		トン		トン	%
第一種   2000   第三元   2000   第三元   2000   第三元   2000   1   1   1   1   1   1   1   1   1		その他の分別さ	1								3	堺市	2 7	2 0 1	1 (						0	٥
第三年   2000   接出所   上手   2000   接出所   上手   2000   接出所   上手   2000   上班   接出所   上班   接出所   上班   接出所   上班   接出所   上班   接出所   接出所   上班   接出所   上班   接出所   接出   接出			l 																		_	U %
連級発生		第一種	1'2							•	1	堺市 地先	2 7	2 0 1				1 2 0	1 2	thulum <sup>3</sup>	172	70
## 1		建設発生土	地山m <sup>3</sup>							公共 民間 公共 民間	2		2 7			8 km 4 km					2000	100
## 2				3	地山m <sup>3</sup>	地山m³		1													地山m³	%
# 出班																						
### 2 三 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	設			3	t#ulim <sup>3</sup>	t#ulum <sup>3</sup>														- 0	+#ulım³	0/6
<ul> <li>整線発生土 1700 3 700 地山m3 地山m3 地山m3 地山m3 地山m3 地山m3 地山m3 地山m3</li></ul>	発	第三種				<u>⊁ВЩШ</u>					1	堺市 地先	2 7	2 0 1				6 0			<b>УВЩ</b> III	70
接出所				3					搬出先2 処分場	公共)民間	3					) km 7	1		0 фЦIm³	地山m³		76
接出発生土   接山m		笠 m 1€	地山m <sup>3</sup>	-	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>															地山m <sup>3</sup>	%
接出先3   接出所3   接出的4														ļļ			<b></b>					
接出				3	地山m <sup>3</sup>	地山m <sup>3</sup>								<u> </u>							地山m <sup>3</sup>	%
地山m <sup>3</sup>   地山m <sup>3</sup>		浚 渫 土	524.11	1	54	5-4.11			搬出先1	公共 民間						km /			±bШm³		<u> </u>	
3700   700   2600   89   2600   89   2600   89   2600   89   2600   89   2600   89   2600   89   2600   89   2600   89   2600   260														<u></u>								
地山山m <sup>3</sup>   地山m <sup>3</sup>   地山山m <sup>3</sup>   地山m <sup>3</sup>   地			1	<del>                                     </del>		地山m³			搬出先3	公共 民間	<b>4</b>								‡ <mark>e</mark> Щm³	地山m <sup>3</sup>	地山m³	<u>%</u>
地山山m <sup>3</sup>   地山m <sup>3</sup>   地山山m <sup>3</sup>   地山山m <sup>3</sup>   地山山m <sup>3</sup>   地山山m <sup>3</sup>   地山山m <sup>3</sup>   地山m <sup>3</sup>		合 計	3700		700						/					<b>-</b>   T		3 0 0	0		2600	89
1.路盤材 2.裏込材 3.埋戻し材 3.天日乾燥 4.その他(具体的に記入) 1.焼却 2.脱水 3.天日乾燥 4.その他(具体的に記入) 1.格指定処分 (発注時に指定されたもの) (発注時に指定されたもの) 2.B 指定処分(もしくは準指定処分) (発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの) 3.自由処分 1.他の工事現場(内陸:公共、民間を含む) 5.機との大場(内陸処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 7.年間が利用企進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再当資源利用促進量 7.2・再は対象を発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事・定) 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事が決まっている 4.建設発生・ストックヤード(再利用工事・定) 4.建設・2.日本・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・			##ulum <sup>3</sup>		批儿m <sup>3</sup>	批山m³								に記入					B . I	_	%	
1.路盤材 2.裏込材 3.埋戻し材 3.天日乾燥 4.その他(具体的に記入) 1.機却 2.脱水 3.天日乾燥 4.その他(具体的に記入) 1.格指定処分 (発注時に指定されたもの) (発注時に指定されたもの) 2.B 指定処分(もしくは準指定処分) (発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの) 3.自由処分 1.他の工事現場(内陸:公共、民間を含む) 5.機との大場(内陸処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 7.最終処分場(内陸処分場) 8.建設発生エストックヤード(再利用工事未定) 発注後に設計変更し指定処分とされたもの) 4.建設発生エストックヤード(再利用工事が決まっている 処理施設 2.所以和施設・最終処分場へ持ち込むための中間 処理施設 4.その他(具体的に記入) 場合) 1.他の工事現場(内陸:公共、民間を含む) 5.機との大場に対し、 7.最終処分場へ持ち込むための中間 処理施設 2.再資源利用促進量について 4.建設発生エストックヤード(再利用工事が決まっている 場合) 4.建設発生エストックヤード(再利用工事が決まっている 場合) 1.0.その他(具体的に記入) 第生量 再生資源利用促進量 1.2.再生資源利用促進量 1.2.再生資源利用促進量について 2.再資源化施設(上質改良プラントを含む) 4.建設発生エストックヤード(再利用工事が決まっている 場合) 1.他の工事現場(内陸:公共、民間を含む) 7.最終処分場(内陸処分場) 7.最終処分場へ持ち込むための中間 処理施設 2.再資源利用促進量 1.2.再生資源利用促進量 1.2.再生資源利用促進量 1.2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第2.第			コード*10	<b></b>		⊐−ド*11 <b>↑</b>			¬− F*12		コード*13	3(詳細は「表 - 4	」参照のこと)								<b>A</b>	
3.1年 (1.4月 (1.			1.路盤材		込材	1.焼却	2.)	脱水	施工条件について			再生資源利用促進							他	注2:再生	<u>資源</u> 利用促進	<u>量に</u> ついて
2.B指定処分(もしくは準指定処分) (発注時には指定されていないが、 発注後に設計変更し指定処分とされたもの) 3.自自処分  2.再資源化施設(土質改良ブラントを含む) 3.有償売却(工事請負会社が建設副産物を売却し、 代金を得た場合) 4、建設発生土ストックヤード(再利用工事が決まっている 場合)  7.最終処分場(内陸処分場) 8.建設発生ユストックヤード(再利用工事未定) 9.供却施設・最終処分場へ持ち込むための中間 処理施設 4、建設発生土ストックヤード(再利用工事が決まっている 場合)			3.理庆U材 4.その他(具体的に記入)			3.天日乾燥   4.その他(具体的に記入)		的に記入)	(発注時に指定されたもの) 2.B指定処分(もしくは準指定処分)		1.他の	[事現場(内陸:公共、民間を含む)			6.最終処分場(海面処分場)							
発注後に設計変更し指定処分とされたもの)					4. Cの心(共体別に記八)			2.再資源化施設(土質改良プラントを含む)				7.最終処分場(内陸処分場) 0.建設を扱う場(内陸処分場)				(コード*13	(コード*13)が1.~5.の合計					
3.自由処分 4.建設発生土ストックヤード(再利用工事が決まっている 処理施設 10.その他(具体的に記入)									発注後に設計変更し指定処分	代金を得た場合)				8.建設発生土ストックヤード(再利用工事未定)   - 9.焼却施設·最終処分場へ持ち込むための中間   -				光土重	発生量 冉生資源利用促進量 ————————————————————————————————————			
5.海面埋立事業(海岸、海浜事業含む)									3.自由処分				ド(再利用工事だ	が決まって	ている			一記入)				
															.0. 207	( ZT PTH J II	-40/\/	_				